

平成 18 年度試験研究成果書

区分	指導	題名	小ぎく「アイムムパープルレッド」および「アイムムアーリーホワイト」は県北地域において旧盆需要期出荷が可能である
[要約] 県北地域における岩手県オリジナル小ぎく「アイムム」シリーズの生育特性について検討したところ、「アイムムパープルレッド」は4月下旬～5月上旬定植、「アイムムアーリーホワイト」は4月下旬定植で旧盆需要期出荷が可能である。			
キーワード	小ぎく；「アイムム」；不織布トンネル；切り花品質 県北農業研究所産地育成研究室		

1 背景とねらい

現在、岩手県オリジナル小ぎく「アイムム」シリーズ 14 品種のうち、県中南部において7月下旬から8月上旬に開花時期を迎える「アイムムパープルレッド」、「アイムムアーリーホワイト」、「アイムムアーリーイエロー」は、県北地域での生育特性について不明な点が多かった。本試験では、これら3品種について、旧盆需要期（8月第2半旬およびその前後1～2日）出荷を目標とし、定植適期など県北地域での栽培に合った作型と、開花前進や切り花品質向上を目的とした不織布でのトンネル被覆の効果について検討する。

2 成果の内容

- (1) 「アイムムパープルレッド」は、4月下旬～5月上旬定植作型で採花のピークが8月第1半旬～8月第2半旬になる。なお、4月下旬定植作型において不織布でのトンネル被覆により、側枝数や有効花蕾数などが増加し、切り花品質が向上する（図1、表1）。
- (2) 「アイムムアーリーホワイト」は、4月下旬定植作型で採花のピークが8月第2半旬になる。また、不織布でのトンネル被覆による開花の前進が見られる（図1）。
- (3) 「アイムムアーリーイエロー」は、採花のピークが8月第3半旬～第4半旬になる（図1）。
- (4) 被覆期間中のトンネル内は日平均気温が露地よりも1.5程度高くなる（図3）。トンネル被覆により、生育期間中の草丈や節数が無被覆よりも増加し、初期生育の確保に有効である（図2）。

3 成果活用上の留意事項

- (1) 本試験で使用した不織布トンネルは高さ40cm前後で、被覆は定植後から5月31日まで（平成17年は5月25日まで）行った（写真）。
- (2) 「アイムムパープルレッド」については、平成16年のように採花時期が旧盆需要期よりも早くなる場合がある。

4 成果の活用方法等

- (1) 適用地帯又は対象者等 岩手県北地域
- (2) 期待する活用効果 県北地域における「アイムム」シリーズの普及拡大に資する。

5 当該事項に係る試験研究課題

(H16-44) 県北地域における小ぎく「アイムム」シリーズの安定生産技術の確立（H16～18、県単）

6 参考資料・文献

- (1) 平成12年度試験研究成果 夏秋系小ぎく「CM1（アイムムアーリーイエロー）」（普及）
- (2) 平成14年度試験研究成果 夏秋系小ぎくCM12（赤紫色 スプレー咲き）（普及）
- (3) 平成14年度試験研究成果 夏秋系小ぎくCM15（白色 スプレー咲き）（普及）

7 試験成績の概要 (具体的なデータ)

年度	定植時期	被覆	品種	パープルレッド					長切花 (cm)	アーリーホワイト				長切花 (cm)	アーリーイエロー					長切花 (cm)			
				定植日	7		8			定植日	8				定植日	7		8					
					5	6	1	2			3	1	2			3	4	6	1		2	3	4
H16	4月下旬	無		4/28	←○→					88.7	4/28	←○→				95.7	4/28	←○→					94.3
				4/28	←○→					88.1	4/28	←○→				97.3	4/28	←○→					97.0
	5月上旬	有		5/7	←○→					88.2	(5/18)	←○→				97.3	5/7	←○→					89.9
				5/7	←○→					95.8	(5/18)	←○→				98.4	5/7	←○→					90.6
H17	4月下旬	無		4/28	←○→					125.1	4/28	←○→				121.1	4/28	←○→					121.8
				4/28	←○→					125.4	4/28	←○→				120.6	4/28	←○→					121.8
	5月上旬	有		5/6	←○→					120.1	5/6	←○→				116.3	5/6	←○→					112.6
				5/6	←○→					121.2	5/6	←○→				118.7	5/6	←○→					116.5
H18	4月下旬	無		4/25	←○→					132.3	4/25	←○→				122.2	4/25	←○→					122.8
				4/25	←○→					141.0	4/25	←○→				123.5	4/25	←○→					124.2
	5月上旬	有		5/8	←○→					118.3	5/8	←○→				113.4	5/8	←○→					111.0
				5/8	←○→					116.8	5/8	←○→				115.4	5/8	←○→					113.2

注1) ←○→: 採花期間 (採花本数が全茎数の10~90%の期間, うち、 は採花盛期 (50%到達日)、太線部分は30~70%)

注2) 耕種概要: 栽植様式... 株間8cm, 条間45cm, 2条植え (黒マルチ使用), 3本仕立て 施肥量... N、P、K、各15kg/10a, 堆肥3t/10a, 定植7日程度経過後に活着を確認し、摘心を行った。

図1 「アイム」シリーズへの定植時期および被覆の有無による採花時期の変動

表1 「アイムパープルレッド」の被覆による切り花品質への影響 (H18)

定植日	被覆	切花長 (cm)	茎径 (mm)	側枝数	有効花蕾数	調整重 (g)
4/25	無	132.3 b	5.0 b	10.2 b	17.9 b	43.0 ab
	有	141.0 a	5.5 a	12.9 a	21.4 a	47.5 a
5/8	無	118.3 c	4.9 b	10.1 b	13.1 c	41.6 b
	有	116.8 c	4.8 b	10.3 b	13.6 c	40.9 b

注1) 表中のアルファベット同一文字はチューキー多重検定で1% (調整重は5%) の危険度で有意差の無いことを示す。

注2) 被覆期間は、定植後~5月31日までとした。

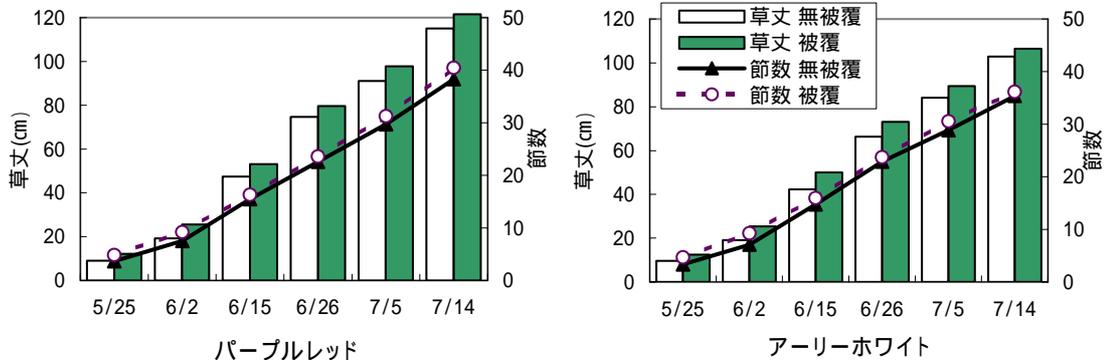


図2 「アイム」シリーズの生育の推移 (4月下旬定植) (H18)

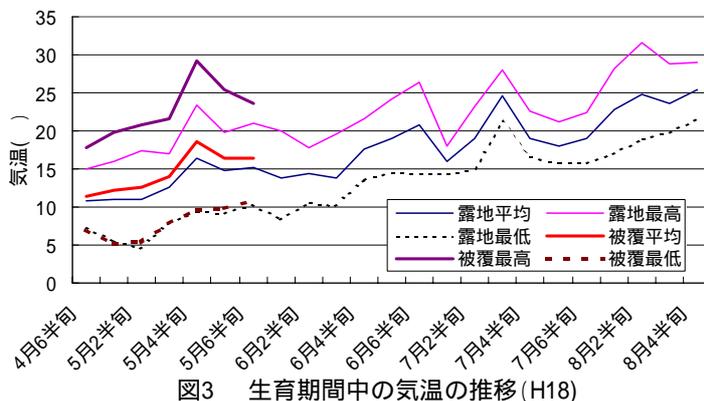


図3 生育期間中の気温の推移 (H18)



写真 不織布 (商品名: パスライト) でのトンネル被覆